巫	紆	No.	
'X	411	INO.	

原稿内訳用紙

原稿提出の際は、この用紙に原稿の内訳等を記載し、提出してください.

	通常投稿か特別掲載(学位取得のための論文等で受理身 掲載を希望する論文の場合)か記載してください.	別限がめ	つるために	忌いで
		•	でお願いし	ょす.
2.	著者名(全員)			
3.	論文名			
4.	責任著者(自筆)			
5.	論文の種類			
	総説 原著 症例報告 調査報告 その他()	資料	話題	
6.	校正責任者			
7.	抄録(ABSTRACT)の枚数			枚
8.	本文の枚数			枚
9.	Table の枚数			枚
10.	Fig. の枚数			枚
	うち,※雑誌掲載時カラー写真として掲載希望の Fig. No. を記載 ※投稿料とは別途に,カラー印刷代は業者から請求されます.)	Fig.	•	枚
11.	Table, Fig. の説明文の枚数			枚
12.	希望別刷部数(30 部迄無料) (投稿規程を参照してください.)			枚
13.	責任著者連絡先(記載内容は、論文に掲載されます.)			
	所 属 先			
	所属先住所			
	TEL/FAX			
	E-mail			

受	付	No	
_	1.7	110.	

著作権委譲承諾書

琉球	医学会誌	御中
7)111771		11111

琉球医学会誌に掲載された下記論文の著者全員の著作権の委譲を承諾いたします.

年 月 日

- 1. 論文タイトル
- 2. 著者名(筆頭著者から順に全員の氏名を記載してください.)
- 3. 署名欄(著者が異なる機関等に所属している場合は、コピーし複数枚での提出も可. ただし、各用紙に上記 1、2 を必ず記載してください.)

責任著者	印
筆頭著者	印
(責任著者と同一の場合は記載不要)	
共著者(会員・非会員)	印
共著者(会員・非会員)	印

受	付	No.	

誓約書

著者全員の総意のもとに、以下の設問に対する回答を選択欄の口にチェックマーク (✔) で記入した上で、提出すること.

(1) 本論文の内]容および投稿に,著者 はい □	全員が同意している いいえ ロ			と回答した場合, 委員会等より承認		学研究
(2) 採択後,本 とに同意す	ニ論文の著作権が琉球B よる	医学会に移譲されるこ			はい口		
		いいえ口			倫理面で配慮を必 析研究に該当する		ムおよ
	な論文が本学電子図書館 おいて一般公開されるこ				はい口	いいえ口	
号に掲載し していき	ンた論文を除き,それ」 ますが,希望されない マークを付けてください	以前のものを順次公開 場合は,「いいえ」に			と回答した場合, 注伝子解析研究倫 対ている		
	はい口	いいえ口			はい口	いいえ □	
(4) 本論文の内	容は他誌等に発表して	いない	(12) 🕏	体研究は,	動物を用いた研究	に該当する:	
	はい口	いいえ口			はい口	いいえ 🗆	
(5) 現在,本論	i文を他誌に重複投稿し はい □	ていない いいえ 口			と回答した場合, より承認を受けてい		勿実験
(6) 内容を含め	b, 本論文について著れ	皆全員が責任を有して			はい口	いいえ 🗆	
113		いいえ 口			規制を必要とする 究である:	病原体等感染性物質	質を対
/->		,			はい □	いいえ 🗆	
(7) 本論文の(r) れた:	T究は主に留学先等の質 はい口	孝外研究機関で実施さ いいえ □			と回答した場合, 委員会等より承認?		京体等
(a) '1t11'	と回答した場合、本語	きへの投稿について			はい口	いいえ 🗆	
)指導教授等から承諾を		(14) 🕏	は論文の 内	内容について, 利益	相反の立場にない	:
	はい口	いいえ口			はい口	いいえ □	
(8) 本研究は遺	ໄ伝子組換え実験を含む):			が考えられる場合		
	はい口			部地域連	と(記載にあたっ 携推進課より発行	の琉球大学利益相原	
	と回答した場合,当認 物等使用実験安全委員会				規程を参考にするこ		
いる	はい口	いいえ口	玉	語とする	'Abstract' を含むす 専門家(翻訳会社 書等を添付してい) 等による事前の相	
	倫理面で配慮を必要と	とする臨床研究に該当	×	.v), m.y.	はい口	いいえ 🗆	
する:	はい口	いいえ 🗆	以上,「	間違いの	ないことを誓約する		
	と回答した場合,当詞 員会等より承認を受けて		責任著	者署名			
IIII - 1 9 7	はい口	いいえ口	, I				卸
(10)本研究は, する:	,倫理面で配慮を必要。	とする疫学研究に該当		稿者への された本	紹介: 誓約書の内容につ	いて、編集委員長な	から著

いいえ 🗆

はい口

者本人に問い合わせる場合があります